

神合輸委第6号  
令和4年11月22日

神奈川県病院協会  
会長 吉田 勝明 様

神奈川県合同輸血療法委員会  
代表世話人 野崎 昭人  
(横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部長)

「第17回(令和4年度)神奈川県合同輸血療法委員会」  
の開催にかかる後援名義の使用について(お願い)

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成15年7月施行の「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」に基づく厚生労働省告示「血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図るための基本的な方針」では、貴管下の医療機関及び医療関係者は、血液製剤の適正使用に資するため、院内の管理体制整備及び使用状況把握を行う責務があり、これらを実施するために院内輸血療法委員会の積極的な活動が必要とされております。

「神奈川県合同輸血療法委員会」は、平成17年度に神奈川県内の各医療機関の輸血療法委員会を円滑かつ有効に機能させるための組織として、県内の大学病院等医療施設、神奈川県衛生行政担当部署及び日赤血液センターを中心に発足しました。

前回「第16回(令和3年度)神奈川県合同輸血療法委員会」は、貴神奈川県病院協会の御後援をいただき19名参加者のもと、開催されました。

本年度も、県内における血液製剤の使用状況について調査を実施いたしました。つきましては調査の解析結果報告を中心にした標記会合を別添企画書のとおり計画しましたので、ぜひ趣旨をご理解いただき、後援名義の使用につきましてもご許可くださいますようお願い申し上げます。

神奈川県合同輸血療法委員会

事務局

〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町680-7

神奈川県赤十字血液センター 学術情報・供給課内 担当・竹内 祐貴

e-mail:y-takeuchi@ktxs.bbc.jrc.or.jp

TEL 045-834-4616(直通) FAX 045-834-4626

令和4年11月22日

第17回神奈川県合同輸血療法委員会(令和4年度) 企画書

開催行事名	第17回神奈川県合同輸血療法委員会(令和4年度)
実施主体	神奈川県合同輸血療法委員会
代表者氏名	野崎 昭人 (横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部長)
開催日時	令和5年1月14日(土) 14:30~16:40
開催場所	オンライン開催(Microsoft Teamsによる配信)
対 象	輸血用血液製剤の使用実績のある医療機関の医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師等
目 的	神奈川県内における適正かつ安全な輸血療法の向上を目指す
内 容	開会挨拶 代表世話人 横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部長 野崎 昭人 神奈川県健康医療局生活衛生部 薬務課長 諸角 浩利 第1部 講演 輸血医療におけるタスクシフト・タスクシェア 演者:日本赤十字社北海道ブロック血液センター 紀野 修一 50分 第2部 適正使用実践のための実態調査・結果報告 ①セミナー実施報告「大規模災害時の輸血療法～輸血部門BCPを作ろう～」20分 演者:川崎市立川崎病院 三津田 太郎 ②血液内科クリニックの役割 在宅での輸血療法の実際 15分 演者:やぐちメディカルクリニック 大村 伸政 閉会挨拶 神奈川県赤十字血液センター 所長 大久保 理恵
共 催	神奈川県、神奈川県赤十字血液センター、日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部 (令和3年度実績)
後 援	横浜市健康福祉局、神奈川県医師会、神奈川県病院協会、神奈川県病院薬剤師会 神奈川県臨床検査技師会 (令和3年度実績)
連絡先	事務局 〒222-0032 横浜市港北区大豆戸町680-7 神奈川県赤十字血液センター 学術情報・供給課内 竹内 祐貴 TEL:045-834-4616
備 考	